第 3 回 永田地区・羽村編－意見交換会でいただいた主なご意見

＜永田地区の自然再生について＞

自然再生事業は、他の箇所でも取り組んでほしいです。

・

・林を、カワラノギクの再生場所のように、全域を刈り取ってほしいです。

・遊歩道等を整備し、多摩川の自然が楽しめるようにしてほしいです。

・外来種の対策をもっとやってほしい。以前のように、すっきりした礫河原にもどしたいです。

＜土砂供給について＞

よく理解できました。いいことなので、他でもやってはどうでしょうか。

・

・多量の土砂を置いていますが、実際にどれだけ効果があるのか疑問です。深掘れしているところに溜まる量よりも、下流側のもっと危険な箇所（昭和用水堰上流や日野用水堰上流の土砂が溜まりすぎている箇所）に溜まる量の方が多いのではないでしょうか。

→（回答）

置いている土砂は、羽村取水堰より上流に溜まったもので、もともと多摩川にあって、本来なら下流に流れるべきものです。よって、土砂を置くことで危険が増すわけではありません。土砂移動の正常化を考えて実施しているものです。

また、昭和用水堰や日野用水堰は、現在は固定堰ですが、今後の土砂移動の正常化を考えて可動堰に改築することも考えていきます。

＜魚道について＞

魚道がこんなに整備されていることは知りませんでした。

・

・羽村取水堰の魚道は、水量が多くて魚がのぼれるような状態ではなかったです。もっと広い魚道にすれば、水量が多い時にも魚がのぼれるのではないでしょうか。

→（回答）
今日は随分水量が多かったです。普段の 10 倍くらいありました。普段は魚道内に 0.25m3/s くらい流れています。
水が多い時は魚も動かないので、支障はないと考えます。普段はのぼっています。